

第10回全国高校生現代アートビエンナーレ展 沼田高校美術部の旋風が岡山県で吹く



倉敷市立美術館で開かれた作品展「第10回全国高校生現代アートビエンナーレ」(倉敷芸術科学大学主催)の入賞作が12月21日に発表され、大賞(一位)に本校2年小林さわのイラスト「鯨街」、二位の倉敷市長賞には同じく本校の片山明日佳の「ふしぎな虫たち」また、四位の倉敷市文化振興財団理事長賞には同じく本校の澤田梢子の「Mechanized creature」が輝いた。

小林さんの作品は、鯨の親子を人間が住む世界に見立て、中央に街端には追いやられた自然を表現。平面作品ながら立体感の出る技法を採用し、「イメージが豊かであっと驚くような作品を生み出した」と評された。また二位の片山さんの作品は、糸や針金、ビーズなど身近な材料を使って自作した架空の虫56匹の標本を制作した作品はユーモアのある作品であると評された。

また、一次審査で選抜された全国入選作で50点選抜の中に本校、2年 高藤百音、栗原麻莉菜、3年 野口明日香、土井菜々美の4名も選出された。

下の作品が入賞の作品です。



大賞（全国一位）小林 さわ



倉敷市長賞（全国二位）片山 明日佳



倉敷市文化振興財団理事長賞（全国四位）澤田 梢子

表彰式の場面



「大賞受賞者 小林さんの挨拶」



「倉敷市長との交流」



最後は受賞者全員の集合写真